



栃木県立石橋高等学校

全
日
制



所在地 〒329-0511 下野市石橋845
電話 0285-53-2517
FAX 0285-52-2376
URL <http://www.tochigi-edu.ed.jp/ishibashi/nc2>
創立 大正13年
課程 全日制課程
設置学科 普通科
生徒数 716名(男子377名 女子339名)(令和3年5月1日現在)
利用交通機関 JR石橋駅から徒歩10分

I 学校の概要

1 学校教育目標

本校創立以来の伝統を受け継ぎ、地域や社会の要請ならびに生徒の実態に応じ、よりよい社会の形成に主体的に参画する知・徳・体の調和のとれた心豊かな人間の育成を図る。

2 目指す学校像

豊かな知性と広い教養を身につけ、進んで心身を磨くことをとおして主体的な態度を養い、自己の在り方を深く考え高い志を掲げる、21世紀を支えるリーダーとして活躍できる人間を育成する学校を目指す。

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 学習に対する姿勢が真摯で意欲あふれる態度で取り組む生徒
- (2) 自己の目標の実現に向けて努力し、未来を切り拓こうとする生徒
- (3) 学校のあらゆる教育活動にリーダーとして積極的・主体的に取り組む生徒

II 学校、学科、コース、教育課程等の特色

1 学校の特色

1 学年6 学級の男女共学の普通科高校で、JR石橋駅から徒歩10分の所にあり、近隣の市町のほか宇都宮線沿線の各中学校より生徒たちが集まってきている。毎年、ほぼ全員の生徒が大学進学を希望しており、進路実現が図れるよう2 年次から文型、理型に分かれて学習している。1 学年では、4 月に2 泊3 日の新入生宿舎を実施（令和3 年度は中止）し、自主的・自律的な態度の育成を図っている。また、球技大会、体育大会、合唱コンクール、学校祭、マラソン（駅伝）大会等の多彩な学校行事が企画されており、知・徳・体の調和のとれた心豊かな人間の育成を目指している。

2 教育課程・学習内容等の特色

- (1) 1、2 学年では、基礎となる教科・科目を充実させるとともに、1 学年では数学、2 学年では数学と英語において習熟度別学級編成を実施し、生徒の習熟の程度に応じたきめ細かな指導を行っている。
- (2) 2 学年から、文型・理型（文型3 クラス、理型3 クラス）に分かれて学習している。
- (3) 3 学年ではさらに、進路実現を重視した選択科目を設け、各自の目標とする進路に合わせた学習を行い、応用力を養成している。また、進路希望と習熟の程度に応じた学級編成としている。
- (4) 「総合的な探究の時間」では、『将来を見通した進路学習（キャリア教育）』をメインテーマに、体験を重視し、生徒の内面に働きかける進路学習を展開している。

- 1 学年…『夢・創造プログラム』（自己を理解し、職業観を養う。）
 - ・「学部学科研究」（大学見学・公開授業を体験する「オープンキャンパス参加」など）
 - ・「職業研究」（外部講師を招いての「職業講話」など）
 - 2 学年…『夢・描写プログラム』（職業観に基づき、学問と学校を研究する。）
 - ・「テーマ研究」（興味・関心のある分野から自分でテーマを設定し研究、発表する）
 - 3 学年…『夢・実現プログラム』（研究分野を探り、自己の進路を拓く。）
 - ・「志望大学研究」
- (5) 大学入試（学校推薦型入試、総合選抜型入試、国公立大学の個別学力試験、私立大学一般入試など）で増えてきた小論文・面接の指導には全教員があたり、生徒は経験豊かな教員の指導を受けられるようになっている。
- (6) 自主学習を行える環境として、ブース形式で80席を用意した学習室がある。平日の放課後19時まで学習することができる。

Ⅲ 進路状況

1 卒業生進学数（入学者実数）

年度	国立大学	公立大学	私立大学	短期大学	専修各種学校	就職
R2	98	12	101	0	3	0
R1	87	19	109	0	4	0
H30	84	23	105	0	3	0

2 卒業生進路別延べ合格者数

年度	国立大学	公立大学	私立大学	短期大学	専修各種学校
R2	104	18	522	4	7
R1	89	26	532	3	5
H30	92	35	471	3	3

3 主な大学の合格者数（令和2年度） ※（ ）内は過年度生で内数

(1) 国立大学

国立大学	合格者数
北海道大	1 (1)
東 北 大	6
宮城教育大	1
秋田大	1
山形大	3 (1)
福島大	10
茨城大	11
筑波大	6
宇都宮大	18 (1)
群馬大	2
埼玉大	12
千葉大	7
お茶の水女子大	2
電気通信大学	3
東京医科歯科大	1
東京外国語大	1
東京工業大	1
東京農工大	1
横浜国立大	1
上越教育大	2
新潟大	8
富山大	3
金沢大	3
信州大	1
静岡大	1
大阪大	1

(2) 公立大学

公立大学	合格者数
秋田県立大	1
群馬県立県民健康科学大	1
群馬県立女子大	2
高崎経済大	2
埼玉県立大	2
千葉県立保健医療大	1
東京都立大	1
横浜市立大	2
新潟県立大	1
長岡造形大	2
富山県立大	1
都留文科大	2 (1)
静岡文化芸術大	1

(3) 私立大学

私立大学	合格者数
国際医療福祉大	23
自治医科大（看）	5
獨協医科大（看）	4
白鷗大	34
獨協大	17
文教大	18
青山学院大	6
学習院大	4
北里大	10
慶應義塾大	9 (3)
國學院大	10
駒澤大	19 (1)
芝浦工業大	39 (15)
上智大	2
中央大	10 (2)
東海大	5
東京電機大	7
東京農業大	3 (1)
東京理科大	14 (1)
東洋大	43 (2)
日本大	26 (2)
法政大	15 (1)
明治大	14 (4)
立教大	10 (1)
早稲田大	8 (5)
同志社大	2
立命館大	2
関西大	3

IV 特別活動等の紹介（学校行事、生徒会活動、部活動等）

1 学校行事・生徒会活動の状況

多彩な学校行事（学校祭、球技大会、体育大会、合唱コンクール、芸術鑑賞会、マラソン大会、各種講演会、国分寺特別支援学校生との交流会など）を通し、生徒一人一人が感性を磨き、個性を生かすとともに集団の一員として自覚を深め、協力してよりよい学校生活を築こうと努力している。特に盛り上がる学校祭（石高祭）は、実行委員会で決定したテーマをもとに、各クラス・部活動・委員会等が趣向を凝らして展示、発表をしている。計画・立案・実施及びコロナ禍における代替行事の企画まで生徒会や石高祭実行委員会を中心に生徒たち自らの手で行い、自分たちも大いに楽しんでいる。



〔学校祭・書道パフォーマンス〕



〔合唱コンクール〕

2 部活動の状況

（1）部活動一覧

在校生の約9割が部活動・同好会に加入し、意欲的に活動している。

運 動 部				文 化 部				同 好 会			
野 球	剣 道	吹 奏	茶 道	ク ッ キ ン グ	卓 球	合 奏	化 装	ク イ ズ 研 究	陸 上	バドミントン	英 語
陸 上	サ ッ カ ー	軽 音	箏 文 歴 史 研 究	英 語	バスケットボール	手 写 美 放	文 筆	曲 芸 芸 道	バレーボール(女)	ダ ン ス	



〔野球部〕



〔吹奏楽部〕

（2）令和2年度の主な成績

ア 全国大会

陸上部	：全国高等学校陸上競技大会2020兼U20全国陸上競技大会 女子5000m競歩 出場		
歴史研究部	：全国高等学校郷土研究発表大会	研究発表部門	優秀賞
	〃	ポスター部門	優良賞
	：全国高校生歴史文化フォーラム	優良賞	
フィギュアスケート	：全国高等学校スケート競技選手権大会	フィギュア競技出場	
スキー	：全国高等学校スキー大会	出場	
英語	：全国高等学校生徒英作文コンテスト	優良賞	

- イ 関東大会
 野球部 : 秋季関東地区高等学校野球大会 出場
 : 第93回選抜高等学校野球大会21世紀枠候補校
 陸上部 : 関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会 男子棒高跳び 出場、
 男子400mハードル 出場
 放送部 : 関東地区高校放送コンクール 出場

V 特色選抜について

1 定員の割合

普通科 定員の20%程度

2 出願するための資格要件

中学校における各学年各教科の成績が優秀で、人物的にも優れており、本校入学後も他の生徒の模範となる者で、次の（１）又は（２）のいずれかに該当する者

- （１）国語、社会、数学、理科、英語の学習成績が特に優秀で、大学進学という明確な進路目標をもち、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
- （２）部活動、生徒会活動、ボランティア活動などに積極的に取り組み、優れた実績を残した者で、本校入学後も学習と両立させながら、これらの活動に積極的に参加する意志のある者

3 選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
小 論 文	時間50分 字数500～700字

4 その他、特記事項

なし

5 選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、
 - ①第1学年から第3学年までの「各教科の学習の記録」の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
 - ②第1学年から第3学年までの国語、社会、数学、理科、英語の「学習の記録」の評定を合計する。（75点満点）
- 3 調査書の「特別活動の記録」、「行動の記録」については、段階評価を行う。
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動などの実績については、段階評価を行う。
- 5 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2①の点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者）で、【資料の取扱い】の2②の点数の順位が、特色選抜の募集定員の40%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の40%以内にある者）を選び、面接・小論文の評価がともに良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】の2①の点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者）で、【資料の取扱い】の4の評価が良好な者を選び、面接・小論文の評価がともに良好である者を合格内定とする。

第3次審議

第1次審議及び第2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。